

笑顔と元気あふれる住みよいまち田布施

たぶせ

THE TABUSE ASSEMBLY NEWS



議会だより

第149号

題字は岸信介先生書 2021年(令和3年)4月23日

- 新議会構成決定 2P
- 3月定例会 4P
- 委員会レポート(予算審査特別・総務文教・経済厚生) 6P
- 一般質問 6人の議員が町政を問う 10P
- 議会傍聴記 16P
- 議会だより148号を読んでの感想 18P
- 発見! クイズたぶせ? 19P



▲携帯で簡単に議会のホームページにアクセスできます

新議会体制スタート

3月1日の臨時会で議会構成決まる



3月1日、改選後初めてとなる臨時会を開き、総務文教、経済厚生、議会広報の3常任委員会、議会運営委員会の構成と正副委員長の互選、一部事務組合の議員等を選びました。また、議員提出議案1件、町長提出議案2件を審議しました。

就任のあいさつ

先頭に立つ勇氣を持つ

議長 松田 規久夫

田布施町議会議員選挙の結果は、新人上位、現職下位とハッキリ区分されました。有権者の新人に対する魅力、期待が表現されたものと思います。この期待は、田布施町を従来と

は違う新たなものに変えて欲しい、挑戦する行動を希望するものと思えます。半数の議員が交代する全国的にも稀な構成となりました。田布施を変える、田布施が変わるには今がチャンスと言えるでしょう。議長の重責を果たすため、議会の先頭に立つ勇氣を持ち、新たなものにチャレンジする覚悟です。みなさまのご支援よろしくお願ひします。

町民の為の議会を目指す

副議長 南 一成

先の町議会議員選挙において新人6名が上位当選したことは、議会の変化を町民が求めている結果だと思ひ、新人議員でありながら副議長の要職に就任することと成りました。誠に光栄な事と同時に、重責を痛感しています。

町は「笑顔と元気あふれる住みよいまち田布施 くのち育み 未来へとつなぐ」を主題に総合計画を策定しました。町民を守り、次世代への継承、特に子育て支援の充実を掲げ取り組めます。議会も皆様のご意見、ご要望を町政に届け、町当局と議会が両輪となり、安心して暮らせる町にするため懸命に取り組みます。



経済厚生委員会

前列右から
○内山 昌晃
◎神田 栄治
谷村 善彦
後列右から
伊村 渉
瀬石 公夫
南 一成



総務文教委員会

前列右から
○高月 義夫
◎西本 篤史
落合 祥二
後列右から
河内 賀寿
國本 悦郎



議会運営委員会

前列右から
西本 篤史
◎南 一成
谷村 善彦
後列右から
河内 賀寿
神田 栄治
◎落合 祥二



議会広報委員会

前列右から
○高月 義夫
◎河内 賀寿
谷村 善彦
後列右から
内山 昌晃
神田 栄治
落合 祥二

◎= 委員長 ○= 副委員長

監査委員

瀬石 公夫

一部事務組合議会議員

周東環境衛生組合

神田 栄治
瀬石 公夫

熊南総合事務組合

落合 祥二
神田 栄治

田布施・平生水道企業団

南 一成
内山 昌晃
落合 祥二
國本 悦郎

光地区消防組合

西本 篤史
落合 祥二

柳井地域広域水道企業団

落合 祥二

附属機関等の委員

民生委員推薦会委員

南 一成
神田 栄治

都市計画審議会委員

内山 昌晃
神田 栄治
河内 賀寿
西本 篤史
南 一成

高齢者保健福祉推進協議委員

神田 栄治
内山 昌晃

人権教育推進協議会委員

國本 悦郎

交通安全対策協議会委員

神田 栄治
河内 賀寿
南 一成

施福会理事

松田規久夫

議決事項

議員提出議案

○田布施町議会委員会条例の一部改正について
【全員賛成】

町長提出議案

○専決処分の承認について(令和2年度田布施町一般会計補正予算(第7号)議定について)
【全員賛成】

○監査委員の選任について
【全員賛成】



3月定例会

一般会計当初予算

62億3,000万円(前年度比6.4%増額)

医療費助成制度 小学校6年生までを中学校3年生までに拡充



本会議 (3月8日)

令和3年3月定例会は3月8日から11日間の日程で開かれました。本定例会では、令和3年度当初予算5件、令和2年度補正予算5件、条例5件、人事5件、その他2件合計22件を審議しました。なお初日の本会議では、6人の議員が一般質問を行いました。

町長提出議案

令和3年度当初予算

○一般会計

予算総額62億3000万円
で、前年度当初予算に比べ
3億7500万円の増額です。

【歳入】

・町税

町民税等の減額を見込
み、前年度に比べ1億50
8万円減の16億3565万
円です。

・地方消費税交付金

前年度に比べ500万円
減の2億8500万円です。

・地方交付税

普通交付税を前年度に比
べ6000万円増とし、全
体で20億3500万円です。

・国庫支出金

新型コロナウイルススワク
チン接種対策費等により、
前年度に比べ3億2438
万円増の9億4111万円
です。

・県支出金

前年度に比べ1951万

円増の4億6103万円です。

・繰入金

前年度に比べ4800万
円減の2200万円です。

・諸収入

前年度に比べ2290万
円減の7518万円です。

・町債

前年度に比べ8760万
円増の4億7170万円で
す。

【歳出】

・総務費

企画総務費減等により、
前年度に比べ7427万円
減の8億9156万円です。

・民生費

前年度に比べ211万円
減の19億6990万円です。

・衛生費

予防費増等により、前年
度に比べ1億1144万円
増の5億3841万円です。

・農林水産業費

農地費増等により、前年
度に比べ6119万円増の
3億590万円です。

・商工費

前年度に比べ2141万
円減の6336万円です。

・土木費

城南住宅の建設等により、
前年度に比べ2億5248

万円増の8億6822万円
です。

・消費費

消防施設費増等により、
前年度に比べ1077万円
増の2億9809万円で
す。

・教育費

中学校の学校管理費増等
により、5612万円増の
5億8257万円です。

・公債費

1064万円減の6億1
023万円です。

○特別会計

○国民健康保険

前年度に比べ1579万
円減の18億6381万円で
す。

○下水道事業

前年度に比べ2861万
円増の8億8563万円
です。

○介護保険

前年度に比べ5238万
円減の15億8323万円
です。

○後期高齢者医療

前年度に比べ341万円
減の3億938万円です。

【全員賛成】

【全員賛成】

【全員賛成】

【全員賛成】

【全員賛成】

【全員賛成】

令和2年度補正予算

●一般会計

1億6435万円を増額し、予算総額8億2522万円とするものです。

(主な歳入補正)

町税

130万円減

国庫支出金

3935万円減

県支出金

309万円増

町債

6150万円減

(主な歳出補正)

総務費

4047万円減

民生費

3669万円減

衛生費

1012万円減

農林水産業費

478万円減

土木費

1716万円減

教育費

2178万円減

【全員賛成】

●特別会計

いずれも事業内容の確定または見込額に伴う所要の補正をするものです。【全員賛成】

条 例

○田布施町報酬及び費用弁償条例の一部改正について

学校薬剤師の報酬額の改定及び町史編集長の報酬額を定めるものです。【全員賛成】

【全員賛成】

○田布施町使用料及び手数料条例の一部改正について

スポーツセンター施設の照明施設の使用料を改定するものです。【全員賛成】

【全員賛成】

○田布施町地域活性化基金条例の廃止について

基金の全部を処分しているため条例を廃止するものです。【全員賛成】

【全員賛成】

○田布施町国民健康保険税条例の一部改正について

新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律の施行に伴うものです。【全員賛成】

【全員賛成】

○田布施町介護保険条例の一部改正について

令和3年度からの介護保険料を改定するものです。【全員賛成】

【全員賛成】

人 事

○情報公開・個人情報保護審査会委員の任命について

委員の任期が令和3年3月31日をもって満了するため、次の5名を委員として任命することに同意するものです。(任期は4月1日から2年間)

中坪 清氏

藪本 知二氏

塩田 和子氏

田中 孝道氏

山根 和美氏

【全員賛成】

そ の 他

○山口県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び共同処理する事務の構成団体の変更並びにこれに伴う規約の変更について

宇部・阿知須公共下水道組合の解散に伴うものです。【全員賛成】

【全員賛成】

○田布施町基本構想及び基本計画の策定について

第6次田布施町総合計画の田布施町基本構想及び基本計画の策定について、議会の議決を得るものです。【賛成多数】

【賛成多数】

反 対 討 論

國本 悦郎

今回策定された第6次田布施町総合計画は、まちづくりの最上位に位置づけられる計画である。

しかし、5ヶ年計画が、コロナ禍でこの1年間振り回され、まだ収束の目途も立っていない前の段階での住民へのアンケート調査を基に作成されている。コロナ禍が収束していない現状を踏まえ、町の職員が広く多くの町民から実情を聞き出し、それを反映したもつと田布施町がアピールできる内容を吟味して入れ、計画を練り直す必要があるのではないかと思う。

今後、行政は住民と共にまちづくりを進めて欲しい思いを込め反対の一石を投じた。

賛 成 討 論

西本 篤史

この度の総合計画は、以前は10年計画であったものを5年計画にしている。流れゆく時代のなかで刻々と変わる情勢に応じて10年から5年にしたのは当然のことである。

この件に関しては今まで検討委員会を2年前から開き多くの町民の方や、執行部の方も参加され、ワールドカフェ方式なども行い、多くの意見を聞いた。島根から大学教授も招き意見も聞いた結果である。

あくまで総合計画であり途中で変わりゆく時代、情勢に合わせて変更や意見交換も出来る。総合計画は賛成の立場でお願いしたい。



予算審査特別委員会

3年度予算 (一般会計)

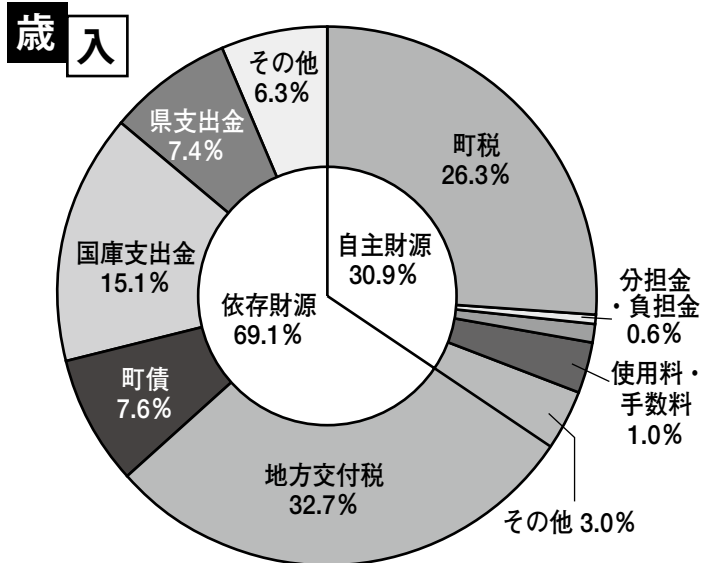


予算審査特別委員会 (3月10日)

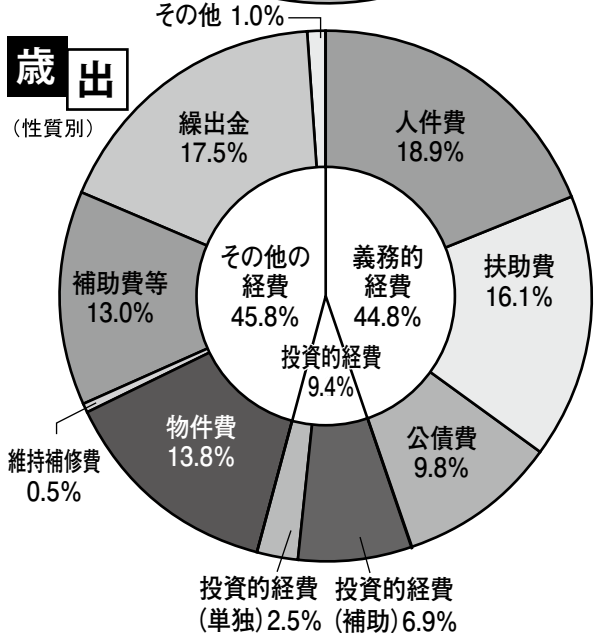
新型コロナワクチン接種
1億77万円
城南住宅建替工事 (第1工区)
2億2,376万円
中学校昇降機等整備事業
6,369万円

令和3年度一般会計及び各特別会計当初予算の審査を行うため、予算審査特別委員会が設置されました。議長を除く全議員で特別委員会を構成し、3月10日に審査しました。

区分		予算額
自主財源	町税	16億3,565万円
	分担金・負担金	3,846万円
	使用料・手数料	6,372万円
	その他 (自主)	1億8,418万円
依存財源	地方交付税	20億3,500万円
	町債	4億7,170万円
	国庫支出金	9億4,111万円
	県支出金	4億6,103万円
	その他 (依存)	3億9,915万円
合計		62億3,000万円



区分	予算額
人件費	11億7,735万円
扶助費	10億465万円
公債費	6億1,024万円
投資的経費 (補助)	4億3,255万円
投資的経費 (単独)	1億5,524万円
物件費	8億6,072万円
維持補修費	2,803万円
補助費等	8億1,016万円
繰出金	10億9,076万円
その他	6,030万円
合計	62億3,000万円



おもな質疑 Q&A

一般会計

《歳入》

●固定資産税

Q 町民に詳細を説明してほしい。

A 広報・HPで、新しい評価基準の啓発を考えている。

《歳出》

◇議会費・総務費

●マイナンバーカード

Q 町民・職員の発行割合は

A 町民26%（1772枚交付、3月9日時点）。職員27%（40枚交付、令和2年9月末時点）。

●たぶせ桜灯路と夕涼み(仮称) イベント 499万円

Q 実施期間は3年間となっているがその後は。

A 関連団体と協議し続けていく。

●テレビ難視聴対策事業

40万円
Q 補助対象は個人のみか。

共同利用地域は。

A 相談のあった地域は2/3補助している。

●がんばる学生応援事業(県外に住む町出身の学生を応援) 400万円

Q 町外に出た対象者の何%が申請をしたか。

A 申請者は121人。対象者全数の把握はできていない。

●共同電子申請推進協議会 25万円

Q 県内8市町とはどこか。運用は始まっているか。

A 宇部市・柳井市・山陽小野田市・周防大島町・上関町・平生町・阿武町・田布施町の8市町。申請の予約は行っている。

●固定資産税過誤納還付金

1697万円

Q 還付返還手続きの連絡が取れない場合はどうなるか。

A 次年度以降も引き続き連絡をしたい。

◇民生費・衛生費

●がん検診 1369万円

Q 受診率向上の方策は。

A がん検診と特定健診を同日に実施する。

Q 個人の負担料を軽減できないか。

A 50歳の方に無料検診のクーポンを送っている。

●水道料金低減対策事業 3300万円

Q 特定財源はないか。

A 今年度は計上を見送った。

●上水道配管布設

750万円

Q 大平水道施設利用件数は。上水にはできないか。

A 12戸。事業費の関係で水道事業は難しい。

●高齢者福祉タクシー助成 674万円

Q 使用状況は。

A 令和元年度62.9%。2年度1月末時点で54.1%。

Q 月4枚交付、月2枚交付それぞれ何人で予算化したか。

A 300人と30人で計上。

◇労働費・農林水産業費・商工費・土木費・災害復旧費

●波野団地解体工事 484万円

Q 2棟の解体費用としては高額。解体せずそのまま売却しては。

A 解体費用は15000円/m。さら地の方が売却しやすい。

●中小企業勤労者小口資金預託金 100万円

Q 内容は。コロナ対策に使えるか。

A 勤労福祉共済会加入者で、離職した人に対して貸付する制度。コロナ対策は対象外。

●地域おこし協力隊

Q 予算の内訳は。

A 報酬・共済費・旅費・燃料費等生活に必要な経費全て。

Q 活動費(研究費)は含まれているか。

A 含まれていないが要望があれば協議の上支給したい。

Q 3年の任期後、起業すれば支援金100万円支給されるか。

A 対応できる。但し町内で起業すること。

●と畜場整備維持管理事業

19万円

Q 活用していないのなら負担金は不要ではないか。

A 要望していく。

◇消防費・教育費・公債費・諸支出費・予備費

●自主防災組織育成事業 25万円

Q 未組織の2地区は今年中に組織されるか。

A 1地区は組織される予定で予算計上した。

Q 防災士新規取得者は何名か。

A 3名。

●GIGAスクール

Q 家庭へのネットワーク環境の整備の見通しは。

A 基本的には各家庭で整備する。休校等緊急の場合に貸し出すポケットWiFiルーターについては準備を進めている。

●検索用パソコン(図書館)

Q セキュリティーの関係で使用不可の状態。WiFi設備はできないか。

A WiFiタブレットにしてもらうよう要望している。

●給食調理配送業務委託料 2816万円

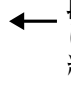
Q 安全・衛生面を考えると直営がいいと思うが。

A 献立作成・食材発注等基本的部分は直営で、調理業務を委託する。

【全員賛成】

特別会計

8ページ下段に続く



総務文教



総務文教委員会(3月16日)

総務文教委員会を3月16日に開き、令和2年度一般会計
補正予算1件、条例3件、その他2件を審査しました。

補正予算

令和2年度補正予算

●一般会計

Q 引揚者援護事務委託金の
内容は。

A 戦没者特別弔慰金事業で、
町が取次事務を行うため、県
から委託金をもらっている。
2年度は申請受付開始の年
で、申請が多かったため増額
補正した。

Q ハイブリット車の購入は。

A 公用車の更新も含め、普通
車1台、7人乗り2台の購入
を考えている。非常時におけ
る避難所の電源確保、携帯電
話の充電等も利用できる。

Q 空家空店舗等調査委託料
の調査内容は。

A 危険な空家の申し出があつ
た場合、建築事務所に委託し
て危険かどうかを判断するも
の。空家対策協議会では、そ
の結果に基づいて特定空家に
するかを決める。

Q エアコンの使用について、
各小学校・中学校では電気代
が気になるため、設定を28度
以上にしており、かなり暑い
と聞いている。コロナの関係
で換気をするため、室温は下
がらない。対策を考えて欲し
い。

A 当初は授業が終わることに
窓を全開にして空気を入れ替
えをお願いしていたが、対角
線上の窓と入口を5cm程度開
けておけば、空気が循環する
という情報を得てからは、そ

うするようお願いしている。
小学校はデマンド値(最大需
要電力)を管理して、電気使
用量が既定以上にならないよ
うにしている。今後、運用し
ながら適切な設定値を定めて
いきたい。冷えない、温まら
ない等不具合があつた場合
は、その都度調整していきたい
と考えている。

【全員賛成】

条 例

田布施町報酬及び費用弁償
条例の一部改正

Q 学校薬剤師の年額が、かな
り上がったのは。

A 10年以上見直しをしていな
かったことから、近隣市町に
比べても低額となっていたた
め適正なものに見直した。

【全員賛成】

田布施町使用料及び手数料
条例の一部改正

【全員賛成】

田布施町地域活性化基金条例
の廃止

【全員賛成】

その他

田布施町基本構想及び基本
計画の策定

Q コロナ禍で住民アンケート
後の1年間に、生活様式、勤
務形態、国の前倒し予算化に
よる高速通信網の整備、学校
へのICT端末の整備等で様
変わりしている。計画を練り
直す必要があると思うがどう
か。

A アンケートは、無作為の
1600人を対象に行った。
ある程度幅広く意見をいただ
いたと思つている。総合戦略
の69施策と連動させ、今後検
討委員会等で意見を聞き、実
施計画に盛り込んでいきたく
い。

Q 計画期間を5年間にした理
由は。

A 時代のトレンドに合わせた
ものにしたいため。10年先だ
と見通せない。

【賛成多数】

山口県市町総合事務組合を
組織する地方公共団体の数の
減少及び共同処理する事務の
構成団体の変更並びにこれに
伴う規約の変更

【全員賛成】

7ページ下段の続き

特別会計

◆国民健康保険

●特定検診審査委託料
893万円

Q 受診率何%で予算計上し
たか。

A 750件を想定して。

●国民健康医療費

Q 全国に比べ一人当たりの
額が高い(8万円)。対策が
必要では。

A 健康指導、介護予防等に
努め抑制を図る。
【全員賛成】

◆下水道事業

【全員賛成】

◆介護保険

【全員賛成】

◆後期高齢者医療

●医療費自己負担分

Q 1割か2割になる時期は。
A 決定していない。令和4
年度以降になる。
【全員賛成】

経済厚生



経済厚生委員会(3月12日)

経済厚生委員会を3月12日に開き、令和2年度一般会計補正予算を予備審査、特別会計補正予算4件、条例2件を審査、その他1件を予備審査しました。

補正予算

令和2年度補正予算

●一般会計(予備審査)

Q 町内に待機児童はいるか。

A 待機児童はいない。

Q 山口米次年度生産応援事業について、農家への助成があれば作り手にも意欲がわく。第1次産業が衰退している中、少しでも農地を荒らし

たくない。今後とも配慮をお願いする。

A 農地を守り、担い手も援助する。

Q 児童手当が約1200万円減額となっているが対象者が減ったのか。

A 当初の見込みが1人12か月で年間延べ1万8936人、それが1万7936人、延べ1000人、月あたり83人減となった。

Q 繰越明許費について毎年多くなっているが。

A 国が通常予算で組まず補正予算で組んでくる。さらに今年は新型コロナウイルスの関係で繰越前提の補正予算もある。それに町も対応していく。

Q 浄化槽設置整備事業について、単独浄化槽を合併浄化槽に変更する場合、補助は出るか。

A 補助対象となる。

Q 新型コロナウイルスの影響により、事業等が縮小されている。歳入、歳出、人件費の無駄がないように願います。

A 新型コロナウイルスの影響により、

感染対策、経済対策等、各課の業務は増えている。職員の人数は少ないが、できる限り効率的に行っている。

Q 漁港費設計委託料について、約500万円減額の理由は。

A 麻里府本土側の船揚げ場改修工事設計委託料の入札減による。

Q がんばる学生応援事業、新生活様式環境整備事業、飲食店テイクアウト・デリバリー事業、児童クラブ応援サポート支援事業について、すべて減額補正となっているが、状況はどうだったか。

A がんばる学生応援事業、新生活様式環境整備事業は、当初、緊急事態宣言が出た13都道府県に対して実施。次に町外に住んでいる学生に対して実施したが、見込みよりも件数が伸びなかった。新生活様式環境整備事業、飲食店テイクアウト・デリバリー事業についても当初見込みよりも件数が伸びなかった。児童クラブ応援サポート支援事業については、学年に応じて質、量とも改善を図り好評を得た。

Q 新規就農パンフレットと町内企業パンフレットは新型コロナの影響で作成しなかったとのことだが令和3年度作成するのか。

A 新型コロナが落ち着いた後に作成する。

Q 高齢者の免許返納で、コンバインやトラクターで公道を走る場合は警察で証明をもらうよう周知願いたい。

A 参考にする。

Q 港湾機能強化事業について約340万円減額の理由は。

A 県の予算がつかず減額とした。

●特別会計 国民健康保険

下水道事業

【全員賛成】

介護保険

Q 介護サービス等諸費について、5600万円減額の理由は。

A 新型コロナウイルスの影響により利用を控えたため。

【全員賛成】

後期高齢者医療

Q 国民健康保険と後期高齢者医療保険の保険料を比較した場合、どちらが高いか。

A 国民健康保険は世帯に対して賦課、後期高齢者医療保険は個人に対して賦課するの

で一概には比較できない。収入の額等により異なる。

【全員賛成】

条例

田布施町国民健康保険条例の一部改正について

【全員賛成】

田布施町介護保険条例の一部改正について

【全員賛成】

その他

田布施町基本構想及び基本計画の策定について(予備審査)

Q プロジェクトチームの構成メンバーと協議の流れは。

A 町長、副町長、教育長と各所管課長で構成。プロジェクトチームで協議し検討委員会という流れ、またその逆もある。調整的なものとしてプロジェクトチームで行っている。

Q 災害の強いまちづくりとしてハード面の整備、美しい景観づくりとして都市緑化への取り組み、雇用の創造・拡大として起業サポートはどうなるのか。

A 実施計画の中で議会と協議し骨組みを具体化する。

【全員賛成】



3月定例会
一般質問

6人の議員が町政の課題を問う

第6次田布施町総合計画

町の目指す未来を問う

内山 昌晃

町民・議会とともに実行する

東 町長



内山 昌晃 議員

Q 総合計画は町づくりの最上位に位置づけられる計画であり長期展望をもった、計画的かつ効率的な行政運営の指針が盛り込まれる。今回は5年という期間で策定されるが、町としてどのような目標を掲

げ何を目指していくのか。また、特に重点的に実施していく施策は何かお尋ねする。

A 人口減少が続く中、「変わらないふるさと田布施の良さ」を残していくため、子どもから高齢者まで全ての町民が地域で健康でいきいき暮らし「幸せ」が実感できるまちを目指す。特に、子育てや支え合い、賑わいに気を配っていききたい。町民・議会と一緒に着実に実行していく。

社会的障壁の除去

人にやさしいまちづくり

内山

今後も計画的に整備する

町 長



歩行者用押ボタン設置工事

Q 歩車分離式の信号機の設置等、歩行者の安全に配慮した「やさしさ」が目につく。公共施設のバリアフリー化、更なる歩道整備、視覚障がい者

用信号機等の設置、駅の段差解消等について、子ども、高齢者、障がい者等に配慮した「人にやさしいまちづくり」について今後の計画を尋ねる。

A 信号機は公安委員会が設置を行い、駅の段差解消、エレベータの設置は、JRに要望中、今後も継続協議していく。
総合計画で「共に生き支え合うまちづくりの推進」を施策として掲げており、引き続き「人にやさしいまちづくり」を継続していく。



歩車分離式信号への取替工事 (砂田交差点)

一般質問

一般質問は、町政全般について、町長など執行機関の考え方や方針を問いただすものです。ここでは紙面の都合上、質疑の中から内容の一部要旨を掲載しています。

パワハラ問題

再発防止策は

落合 祥二

定めている

東 町長



落合 祥二 議員

Q 昨年、前議会の人事調査特別委員会の調査報告を受けて、町長は再発防止策として①職員のコンプライアンス行動指針の作成②公益通報者保護制度の構築③ハラスメント防止要綱の見直し、の3点の早期実施を約束した。スケジュールは。職員への周知は。町のイメージの回復は。

A ①6目標を掲げ、具体策として法令等の遵守、住民サービスの向上、良好な職場環境の確保に分け12の重点取組事項を定めた②実施要綱を作成し外部窓口も3月に設ける予定③要綱を見直し指針を作成。定めた3点は研修等で職員に周知する。信頼回復は各種施策を住民目線で展開。

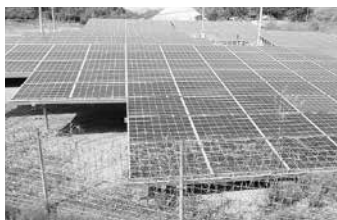
太陽光発電設備

設置管理要綱は 落 合

有効に機能 町 長

Q 太陽光発電設備設置事業者と近隣住民との間でトラブルとなる事案が発生している。こうした中、田布施町太陽光発電設備の設置管理に関する要綱が昨年7月から施行されている。①届出件数は②無届事業者は③遵守義務を守らない事業者は④制度はうまく機能しているか。4点を問う。

A ①3月1日現在で44件②いない③いない④本町は、県内の他市町に先駆けて要綱を施行した。要綱の運用にあたっては、環境係が現地確認や近隣住民を訪問し聞き取り等を実施し、問題があれば事業者への連絡や確認を行っており、有効に機能していると認識している。



太陽光発電設備

光ファイバー網

町内の整備状況は 落 合

前倒しで整備中 町 長

Q 光ファイバー網が整備されると通信速度が速くなる等ネットワーク環境が大きく改善される。また映像通信など様々なサービスも快適に使えるようになるため町民は早期整備を望んでいる。①今の整備状況は②未整備地区の状況は③ポツンと一軒家は④馬島はどうなるのか。の4点を問う。

A ①NTT西日本を事業者として国の事業を利用して整備中。2年度地区は既にサービス申込を受付中②3年度地区も前倒しで工事に着手している。12月にはサービス開始予定③既に電話線があれば整備可能④支援を国等に要望している。他市町とも連携して進める。



光ファイバー網整備工事

高齢者福祉と交流人口の拡大

公共交通網再編は

高月 義夫

地域に合った交通網整備

東 町長



高月 義夫 議員

Q 免許返納による高齢者の買い物や通院に必要な公共交通網。高齢者福祉タクシーや買い物送迎サービス事業はあるが、利用には様々な条件があり、急な外出は対応不可。第6次総合計画にも「観光の振興と交流人口の拡大」とあり、高齢者福祉、観光の推進から、公共交通網を整えるべき。

A 地域公共交通は重要であるが、近年利用者は激減傾向。買い物送迎サービス事業は交通空白地域を解消するための事業。ただし、誰もが乗車できるものではない。対象者や路線拡充は、路線バスやタクシー事業者などの経営を圧迫する。現在、公民館単位のボランティア施策を進めている。



買い物バス

第6次田布施町総合計画

取り組みを問う 高月

多様な意見、制度を活用

町長

郷土に希望と誇りを

町の将来像を問う

高月

健康で幸せな町づくり

町長

Q 子供達は日々成長し、町を巣だつて行く子も多くいる。町の為には夢を持ち、もう一度志を果たしに帰って来て欲しい。町民が田布施に住んで

楽しいよね、素敵だねという町を目指さなければならぬ。少子高齢化の進む町で、町長の10年後のふるさと田布施の未来像を問う。

Q 第5次総合計画と住民アンケートを踏まえ、第6次総合計画が策定される。田布施町の最上位計画。多くの担当課で具体的な計画施策が必要。来年度総務省より「地域プロジェクトマネージャー制度」が始まる。積極的に制度を活用し、計画の推進を図るべき。町としての取り組みを問う。

A 昨年、住民や成人式での新人へのアンケートを実施。「町への愛着度と住みやすさ」など評価いただき、田布施農工高校の生徒と町若手職員が、田布施の様々な将来像を検討。「地域プロジェクトマネージャー制度」は、様々な条件もあるが、上手に活用し、良い成果につながればと思う。



第6次総合計画

A 今回策定する人口ビジョンでは、今後急速に人口減少が進むと予測。お互いの支え合いの中で、子供たちが郷土に希望と誇りを持てるまちづくりが大切。10年後も住み慣れた地域で、健康で生き生きと、楽しく、幸せが実感できる「明日の田布施」を創っていくことが私の使命と考える。

◎その他の質問

空き家対策について

まち・ひと・しごと創生総合戦略

計画案は

西本 篤史

都市計画見直しにも取り組む 東 町長

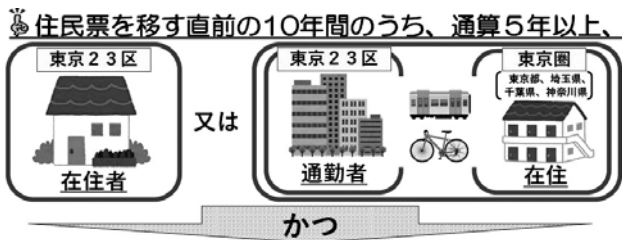


西本 篤史 議員

効用に関しては、農地は農地として活用していく。「農のなりわい・味わい・賑わいの田布施町」を実現。新たな住宅地確保のため、都市計画区域の見直しにも取り組む。

Q「第6次田布施町総合計画」の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」は大変重要である。今回最も重要なのは人口ビジョンであると思う。JR駅の利便性を生かしての移住・定住対策、住宅地の拡大、耕作放棄地の有効利用などをもって対策をすべきではないか、具体的な計画案はあるのか。

A「田布施町東京圏移住支援事業支援金」事業として首都圏からの就業移住者に対して支援を行う。耕作放棄地の有



・住民票を移す直前、連続して1年以上東京23区内に在住又は通勤していたこと。

東京圏移住支援事業支援金(県HPより)

再生エネルギー発電

事前協議義務は

西 本

近隣市町とも協議し対応

町 長

Q国は再エネ発電施設の「促進区域」の設定の義務づけをし、事業者に対し、景観や騒音の防止、地元の雇用促進、災害時の電力供給など、地元への配慮事項を設定できるとする計画である。町は「太陽光発電の設置・管理に関する要綱」を制定しているが追加、変更する予定はあるのか。

A町の「太陽光発電設備の設置・管理に関する要綱」に反映させるかどうか、また反映させるのであればどのような反映させていくのか、また、令和3年度以降に策定予定の景観計画も、併せて検討していきたい。今後、国・県等の情報を収集し、近隣市町とも協議しながら対応する。



管理されている太陽光パネル



管理されていない太陽光パネル

高齢者の外出支援サービス

改善、拡充の意向はあるか

神田 栄治

サービス改善を図る

東 町長



神田 栄治 議員

Q 高齢者の外出支援サービスとして、買い物送迎サービスと高齢者福祉タクシー利用助成事業があるが、自動車を所有していない世帯数はいくらずで、最近の利用状況は。また、便数や送迎箇所を増やすなど制度の改善、拡充の意向はあるか。

A 75歳以上の高齢者世帯約930世帯のうち約3割が車を未所有。利用状況は、買い物送迎サービスが、延べ467名で、1回あたり2名程度。高齢者福祉タクシーの利用実績は、9530回で、1日あたり26名程度となっている。町として、利便性向上に向け、改善を図っていく。



買い物送迎サービス

新型コロナウイルス対策

ワクチン接種の準備状況は

神田

現在、鋭意準備中

町長

Q 全国的にワクチン接種に向けた体制整備の報道がされる中、本町では、接種に向けての準備、体制についてどう考えておられるか、また、いつ頃から町民への接種が始まるのか、接種の優先順位はどうなるのか。

A 新型コロナウイルスワクチン接種対策室を設置し、準備中。接種は無料で、西田布施公民館での集団接種か、町内5つの医療機関での個別接種を選択する。4月下旬から開始予定で、65歳以上の高齢者、次に64歳以下で基礎疾患を有する人及び高齢者施設等職員、それ以外の方と続く。



3月30日に実施された
コロナウイルスワクチン接種訓練

麻里府地区の振興策

策定と独歩の顕彰を

國本 悦郎

振興策は検討したい
記念行事等のPRには

東 町長

支援したい

烏枝教育長



國本 悦郎 議員

Q 町はまちづくりでは大きな
マイナスイメージとなる小学校が
廃校になったが、地区住民に
対して十分納得させ得る振興
策を示したか。以前、予算化
されていた活性化計画策定事
業費200万円を復活できな
いか。麻里府地区は国木田独
歩のゆかり地であり、記念行
事等支援できないか。

A 地元へは町から具体的な提
案ができないこともあり、地
域振興策の論議の元となるも
のがイメージできず、進展が
なかった。公民館移転に合わ
せて振興策を検討したい。
独歩の顕彰は、記念行事や
ゆかりの地巡りの支援、郷土
館での企画展も予定している。

麻里府公民館の移転

複合施設の検討を

國本

早々に取り組みたい

町長

Q 町は、中央公民館の建て替
えの次は麻里府公民館の移転
だと公言している。地区住民
からは避難所として、更には
支所機能を持つ複合施設との
要望がある。
用地買収の目途は立っている
のか。避難所と支所等を含

む複合施設となると建設費は
概算でいくらになるのか。

A 令和3年度早々、公民館運
営委員会に移転の協議ができ
るよう準備を進めている。
公民館の移転には、地域振



麻里府公民館

興につながる複合施設として
も考えたいが、支所機能の併
設は難しい。移転先の候補地
が決まれば、その財源として、
交付金や緊防債などを充てる
ことを考えている。

GIGAスクール具体化

ソフト等は複数の選択肢 で採用か

國本

推進委員会で協議・検討 教育長

Q 端末等のハード面の整備が
今年度中に完了するが、本町
ではいつから端末利用が始ま
り、その時点で、教員は児童・
生徒に指導できるスキルは持
っている状況になれるのか。
授業支援ソフト等の導入も使
い勝手や汎用性、予算にも関
係してくるが、複数の選択肢
から採用しているのか。

A 現在、タブレット端末、大
型モニター、校内無線LAN
等の配備と工事が完了した。
ICT環境が整った学校か
ら順次、タブレット端末の操
作や活用方法、情報モラルの
研修を実施し、実際の授業の
中で試験的に取り組みを始め
ている。導入には複数の選択
肢から協議・検討した。



新議会体制（新議員6人）での3月定例会
「直面する課題」に熱い論戦
 3人の方に傍聴記をいただきました。

傍 聴 記

◇ 未来「考」 田布施

佐々木 悦正

この一年、コロナ禍・気候変動で世界が変わった。田布施町議会議員の半数が変わり初の議会となった。傍聴者は、高齢世代が多数であり、次世代をになう働き手の傍聴者がいないことは淋しく思った。

新人議員さんは、日常生活の相談、意見、要望等住民思考より得られた身近な質問をされた。今議会では、町づくり最上位に位置づけられる「第6次総合計画」について詳細に巨り質疑され、未来指

向と「行動力」の決意を感じた。

今後は、若中年層の町民を巻き込み「計画・実行」の説明、討論会等を開催し、住みよいまち田布施を目指そう。

◇ 初めての議会傍聴

永本 安枝

私は、午前中しか傍聴出来ませんでした。3人の新人議員さんの質問を聞く事が出来ました。当選されて日が浅いのに、色々勉強されてこられて質問され、すごいなと思

いました。田布施のこれからの事を考えておられるのが、よくわかりました。
 人口が少ない中でも、皆さんが健康でイキイキと過ごせて、希望ある町になればと思

います。

コロナも早く終息して、また色々な行事など安心して出来る日を期待したいです。

◇ 議会を傍聴して

山口 綾子

今回は新議員の方々の初議会であり、興味深く傍聴しました。今後の町政運営について等、議員6名の方の質問の中から、町の目指す未来についての問いに、町の人口減少は待ったなしで、30年後には

10人に5人が高齢者となり、令和2年度の町の新生児誕生は60人に満たないと知り、子ども達が将来この町に住みたいと思える町作りの目標を知りたいと思いました。
 町民が困っている事や疑問

に感じている事を拾い上げて頂き、衆知を集めて住みよい町になれば良いと思います。新議員の方々の今後の活動に期待したいと思います。

表 彰

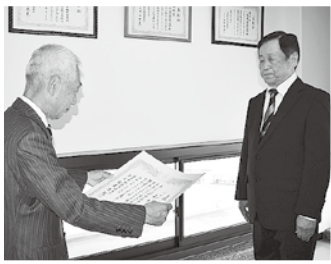
令和3年2月17日、山口県町議会議長会定例会で、全国町村議会議長会から送られる町村議会表彰及び自治功労者表彰の伝達式が行われました。

田布施町議会が 町村議会表彰受賞

田布施町議会は「町村議会として他の範とするに足ると認められる団体」に該当するとして表彰を受けました。

石田議員・木本議員・ 畠中議員が 自治功労者表彰受賞

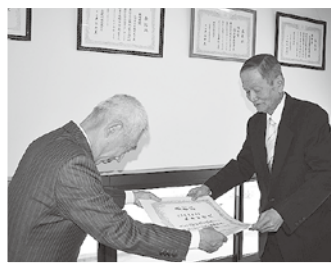
令和3年2月26日まで議員を務められた3名が、自治功労者（町議会議員として15年以上在職）として受賞されました。おめでと〜いございます。



畠中孝議員



石田修一議員



木本睦博議員



田布施町議会が受賞した
町村議会表彰



議会を傍聴してみませんか

町議会は、定例会（3月・6月・9月・12月）と必要がある場合に開かれる臨時会があります。

議会では、皆さんの生活に密着した重要な問題が審議されています。身近な町政を知るため、また、議員の活動や町議会の様子を知るためにも、議会を傍聴してみませんか。

【問合せ先】

議会事務局 ☎52・5800

6月定例会の日程(予定)

8日	本会議（初日） （一般質問）
10日	経済厚生委員会
14日	総務文教委員会
16日	本会議（最終日）



3月定例会

※いずれも午前9時から
※正式には6月3日の議会運営委員会
決定されますので、ご確認下さい。
◆議会を傍聴される方は傍聴規則により、傍聴席に携帯電話・スマートフォンを持ち込むことはできません。

議会だより148号を読んで

◆お礼◆
議会広報広聴モニターの皆様にはご多忙中にもかかわらず、
毎号貴重なご意見やご感想をいただき厚くお礼申し上げます。

◇もう少し分かりやすく

殿明 文久

表紙の「田布施川にコハク
チョウ飛来」は1月発行なの
で、カラーになっており良かつ
たと思います。昨年4月発行
の桜満開は白黒でした。予算
の関係もあると思いますが、
風景写真の場合はカラーにし
て欲しいです。ふるさとの美
しさが実感出来ると思います。

12月定例会、総務文教委員
会、経済厚生委員会の内容は
かなり重複しています。特に
条例については2P、4P、5
Pにほぼ同じ文章が3回書い
てあります。一回にして各条
例について、もう少し具体的
に町民に分かりやすい文章で
補足説明してはどうでしょう
か(？)例えば、町長等が町
に対する損害賠償責任のうち
一定額を超える部分を免除す
ることができるように制定す
るものです。と書いてありま
すが、町長が町に対する損害
賠償責任には具体的にどの様
な事が考えられるのでしょうか
(?)少々気になります。

◇議会だよりのIT化

松根 宏次

例年であれば、年明け第1
号の表紙は、色鮮やかな和服
姿の成人達の笑顔あふれる集
合写真で飾られるところだが、
今年はチョット違っていた。成
人式の写真から知人を探すの
を楽しみにしていた方も多いの
ではないかと思う。中止となっ
た成人式。こんなところにもコ
ロナウィルスの影響が・・・。

さて、他市の議会だよりはど
んなものか調べてみた。なんと、
議会だよりのIT化が進んでい
た。議会の様子のライブ中継や
録画を二次元コード(QRコー
ド)で見ることができるようにな
っていた。
更に、視覚障害者対応で議
会だよりを音声で聞くことがで
きるものもあった。議会だより
も日々進化している。多くの町
民に議会を届けるためにも、進
化が求められている。
顔ぶれも変わり町議会がス
タートした。新しい面々に期待
をし、原稿の筆を置く。

◇令和3年春に向けて

山本 小夜子

田布施川にコハクチョウ飛
来、素敵です。普段は何気な
く眺めている川、綺麗になっ
たなとは感じていました。が、
令和3年に向けて「笑顔と元
気あふれる住みよいまち田布
施」のフレーズにびったりです。

総務文教・経済厚生・臨時
会と進むにつれ文章を斜めに
読んでいる自分。地域交流館
の写真で一息！早朝の時間帯
には出掛けられず品物は少な
く寂しいですが、従業員の方
達の元気な挨拶と頼み事も笑
顔で受けて下さいます。売り
上げ、町への協力金その他、
品物以外に勉強になりました。
一般質問では課題と、答え
を大きくそれに関する写真を
見て読む気を興こさせてくれ
とても分かり易かったと思い
ます。
子供達は、コロナ禍、我慢
をしいられ成長し、命の大切
さを学び取るでしょう。高齢
者も然りです。新体制になっ
ての次号が楽しみです。

◇予算の記事に解説を

宗貞 まどか

補正予算のページを丹念に読
んだ。
各項目とその金額・増減につ
いて一通りは理解したような気
がするけれど、なんだかモヤモ
ヤ感が残った。その項目や金額
の持つ意味がピンとこないから
だ。タイトルに「中学校大規模
改修工事」「コロナ関連」とは
あるが、それが実際にどの項目
なのかはよくわからない。

これが全国紙ならば、国会の
議決事項の記事を読んでも、こ
んなモヤモヤ感はない。必ず解
説がついて、項目の対象や予算
の傾向がわかる。私のように政
治に対する意識が低く知識も
乏しい者にとって、個々の項目
や金額は単なるデータに過ぎ
ず、解説がなければデータの意
味がわからない。
田布施町民にもっと町政を
理解して欲しい、関心を持って
欲しいと思うならば、議会だよ
りにも解説が必要なのではない
か。フツターの読者が読んでよ
くわかることを目指して欲しい。

◇モニターを拝命してⅡ

村田 泰己

昨年12月、初めて議会を傍
聴する機会を得た。したがっ
て、この度の議会だよりは当
日の様子と重ね合わせて読む
ことができた。文面に表され
ていない部分もあり、傍聴す
るのも大事ではないかと思っ
た。期待をもつて読みたい。

議会だよりにするために質
問をもう少し私たちの生活に
近い内容のものにすることは
難しいのだろうか。前回と比
べ今回は、巷で耳にする情報
化社会用語についての注釈が
施してあった。これは評価で
きると思った。
議員の皆様には、日々町民
のよりよい暮らしのために情
報収集に奔走のことと察する。
この度新しい顔ぶれが揃
い、より新鮮な議会だよりを
楽しみにしているところであ
る。



？ 歩車分離式の信号は町内に何ヶ所あるでしょう。

前号の正解は『田布施中学校美術部の皆さん』でした。



歩行者分離式信号機
歩行者は、横断歩道を渡る時は、押ボタンを押さないと信号が青になりません。

発見！クイズ
たぶせ？

応募方法

ハガキに①答え②郵便番号・住所・氏名・性別・年齢・電話番号をご記入のうえご応募ください。

●宛先 〒742-1592

山口県熊毛郡田布施町大字下田布施3440-1 田布施町議会事務局 宛

●応募締め切り 令和3年5月31日

●Eメールからもご応募できます

gikaijimukyoku@town.tabuse.yamaguchi.jp

正解の中から抽選で3名様に千円分の図書カードをお送りします。

なお、正解者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

ご了承ください。

議会だよりモニターを募集します

議会だよりについてご意見やご要望をいただき、その充実を図るため、議会だよりモニターを募集します。

◇内容

議会だよりを読んでの感想を、1年に2回お寄せいただきます。

◇応募資格

議員または公務員以外で、町内在住の満20歳以上の方

◇募集人数（地域別）

城南1人、東田布施1人、麻郷2人、麻里府1人

◇任期（2年間）

令和3年6月1日から令和5年5月末まで

◇応募期限 5月21日

◇応募・問合せ先

議会事務局 ☎52・5800



昨年のモニター懇話会の様子

いつか見た光景



内山 昌晃

幼い頃、病弱だったわたしは、父の車の助手席に乗り、毎日のように病院に連れて行ってもらっていた。病院が大嫌いで、連れていく父をどんなに恨んだものだろうか。その父も高齢となり、運転免許証を返納した。今度は、わたしが父を車の助手席に乗せ病院へ連れ

ていく番だ。子どものころの恨みを晴らす、いや恩返しをする時がきたのだ。きっと父は、子の健康のことを想い、病院へ車を走らせたのだろう。わたしも父のことを想い病院に乘せていく。いつか見た光景。もつと親孝行をしなければ……。

住吉神社総代



伊村 渉

旧麻里府小学校横の桜川対岸の丘の上に住吉神社があり、本殿までの急な石段が74段あり、途中に「お百度参り」の石柱も建っています。海岸から、150〜200m位の距離があるとされるが、父親(明治生まれ)から聞いた話では、昔、神社の下に船着き場

があり、船が神社の下まで来ていたそう。私が小学校在校の時は、神社の階段を「うさぎ飛び」で上がった記憶があるが、今は手ぶらで上がってもハアハアと息苦しくなり年を感じます。今年の2月で4年間の総代の役目が終了した。若い頃の思い出と良い経験をさせていただいた。

議員リレー随筆

議員揭示板

編集後記

健康であるために
町では急速な高齢化の進行に伴い、今後、医療や介護が必要な人が増加することが見込まれています。
このような社会情勢の中、町民一人ひとりが自分らしく「いきいき」と「豊かな人生」を送ることができるよう、健康診査等を受診し、病気の早期発見に努めたり、生活改善に取り組み、健康寿命の延伸に心がけましょう。
(町議会議員一同)

健康であるために
健康診査は、生活習慣病を早期に発見するための、内臓脂肪症候群に着目した健康診査です。
毎年受診することで、自身の健康状態の変化に早期に気づくことができます。
特定健康診査の結果、保健指導が必要となった場合には、保健師等のアドバイスを受けることができますので、生活習慣を改善し、生活習慣病を未然に防ぐように心がけましょう。
また、日本人の死因で最も多いのは「がん」で、約4人に1人が、がんにより亡くなっています。
しかし、がんは早期に発見し、治療をすることで約9割が治るといわれています。
町では、がん検診の受診費用の助成を行っています。
なかでも20歳の子宮頸がん検診、40歳の乳がん検診、50歳の各種がん検診は特別に無料で行っています。
このような制度を活用し、特定健康診査やがん検診を定期的に受けるようにしましょう。

表紙は、町民の皆様には馴染みの田布施川の桜並木。例年より若干早い満開直後の写真です。いつもなら多数の見物客ですが、コロナ禍でまばらな風景。さて、選挙後の新議会体制。ベテランも新人も頑張る姿勢に変わりなく、次頁からの内容で判断して頂ければと思います。
広報委員会も4人が新人で、編集会議も活発な意見が飛び交いました。表紙写真も新人議員がはりきって撮影したものです。
魅力ある議会だよりになるよう、見守り、時にはご意見、今後ともよろしくお願ひします。(河内)

- 議会広報委員会
- 委員長 河内 賀寿
 - 副委員長 高月 義夫
 - 委員 谷村 善彦
 - 内山 昌晃
 - 落合 祥二
 - 神田 栄治

